

人々の安全な生活を願うお地蔵様や、たくさんの門下生に慕われていた親子を祀った石碑など、箕町の今昔を見守ってきた見どころが点在するコースは、車通りも少なくて、なだらかな道が続くので、軽い運動として歩くのにおすすめです。豊かな自然や澄んだ空気を味わいながら、歩いてみてはいかがでしょうか。

今回ご紹介するのは箕町の石仏・石碑などを巡る散策コースです。箕町は金沙郷地区の西部に位置し、常陸大宮市と隣接しています。

てくてくウォーク 109

箕町ハイキングコース

【スタート】箕町新農村集落センター

►距離…約3km

►時間…約1時間30分



① 石仏群



家内安全・交通安全・区内安全と書かれた子どもを抱いた観音様、お地蔵様、如意輪觀音と思われる石仏のほか、すぐ近くには馬力神があります。今でもお盆にはお参りをしているそうです。

② 湯殿山塔



道路沿いの少し高くなっている場所にあります。文化9(1812)年3月に建立された月山、羽黒山と刻まれた湯殿山塔です。

③ お地蔵様と庚申塔



お地蔵様と庚申塔がすぐ近くにあります。地元の方によると、この辺りはかつてお万屋敷といって栄えていたそうです。

④ お地蔵様と如意輪觀音



お地蔵様と如意輪觀音が一緒に祀られています。きれいで手入れされており、地元の方に大切にされています。

⑤ 吉田神社



祭神は日本武尊、相殿に誉田別命を祀ります。境内社は稻荷神社ほか5社です。ひとときわ目を引く鳥居は、平成19年9月に竣工したものです。

⑥ 鈴木貫義・重寛父子の石碑



寺子屋・塾を営んでいた父子の石碑です。どちらの石碑も門下生によって建てられており、多くの門下生に慕われていたことが伺えます。



箕町をぐるりと
歩いてみて
ください